

学生スタッフ大募集!!

私たち学生スタッフは「関大生にボランティアを広めること」を目的に活動しています。ボランティアの企画・運営、ボランティア情報の提供、ボランティアへの参加など様々なことを行っています。学生スタッフの活動は様々な気付きや楽しさに満ち溢れていて、自分を成長させてくれる場です。ボランティア経験者ではなくても、少しでも興味を持った方は是非ボランティアセンターへ足を運んでみて下さい。あなたにとって新しい出会いと始まりがここにあるかもしれません!!



ボランティアセンターキャラクター
まもるくん



編集後記

伝える内容を考えるのが大変でしたが、ボランティアのきっかけをみなさんに与えられるボラリーに携われてよかったです! (みきていー)

香林みから作成を始め、ボラリー班からの的確かつユニークなアドバイスのおかげもありなんとか完成させることができました。このvolunryをきっかけにボランティアに興味を持ってもらえれば幸いです。(あっきー)

みんなで今までにないボラリーを目指した。楽しい編集作業でした。自分はこれからは編集作業に関わることはできないのですが、これからさらに素晴らしいボラリーが出来ることを陰から応援しています。(もつていー)

今回のボラリー編集は私以外クリエイティブな人の集まりだったので、レイアウトを見せるのが恥ずかしかったです! (谷ちゃん)

今回は2回生初にしてボラリー編集を務める際に、どうしてもボラリーが魅力的になるだろうなど、新入生からの視点を改めて考え直すきっかけになりました。また、ボランティアセンター設立10周年という伝統を新入生に伝える編集はとても楽しいものでした。(かもすけ)

今回初めての編集長で時間もなく正直不安でしたが、なんとか形にすることができてよかったです。この機関誌を通して少しでもボランティアに興味を持って貰えたら嬉しいです。(あっぴー)

初対面の人同士でも笑顔溢れるボランティア活動の場。皆さんと笑顔で共有できる日を楽しんでいます! (VC職員 M)

Volunry

ボラリー 関西大学ボランティアセンター通信

130 KANSAI UNIVERSITY

Vol.26

2015. 4.7



出会いと
始まりが
ここに

P1~2
ボランティアセンター招く
学生スタッフの活動は...?
P3~4 探そう!
自分のボランティア

P5~6
ボランティア団体紹介
P7~8

連載 第13回学生スタッフボランティア体験談
P9~10
関西大学ボランティアセンター
10周年の歩み

発行日：2015年(平成27年)4月1日
発行：関西大学 ボランティアセンター
大阪府吹田市山手町3丁目3-35
〒564-8680 / TEL.06-6368-1121
http://www.kansai-u.ac.jp/volunteer



関西大学ボランティアセンター基本方針

関西大学ボランティアセンターは、本学学生の公益に適った社会参画活動を支援することにより、学生の自主性と社会性の涵養に資することを目的としています。



ボランティアコーディネーター

ボランティアに興味がある学生を対象に、職員や学生スタッフがボランティアを探お手伝いをします。学生スタッフは同じ学生の立場から様々な提案ができるので、ぜひ気軽に話しかけて下さい。



ボランティア情報の収集および提供

イベントや講演会など、様々なボランティア関係の情報を収集して提供しています。

また、ボランティアセンターにて、メール登録をされた方には定期的にボランティア情報を配信しています。



様々な講座・講習会

ボランティア入門講座やテーマ別講座などの様々な講座・講習会を開催しています。なかには、学生スタッフの提案をもとに企画したのもあり、充実した内容のものばかりなので、是非一度参加してみてください。



職員の声

ボランティアは、旅に似ています。人や社会と出会い、自分と向き合うからです。そこで、何を気づき、何が変わってしまうのか。先が見えない不安を感じる人もいるでしょう。しかし、ボランティアは孤独ではありません。ぬくもりと笑顔で、支え合うからです。新たな出会いに、一歩踏み出してみませんか。

ボランティアセンター学生スタッフは、関大生にボランティアを広めることを目的に活動しています。主には、関大生のボランティア体験の第一歩を目標とした「ボランティア体験ツアー」の企画・運営や、ボランティアコーディネーター、広報活動、啓発活動を行っています。このページでは、実際の学生スタッフの声を紹介します。



- ▶ 名前：ともやん
- ▶ 回生：3年次生
- ▶ 学部：経済

学生スタッフは、ボランティアの企画・運営や、ボランティアコーディネーターが主な活動になりますが、その他にもたくさんの活動があります。例えば、皆さんが今手に持っている「Volury」はボランティアセンターの機関誌で、学生スタッフが職員さんとともに作ったものです。編集過程では職員さんや印刷業者の方など、様々な人と関わることができます。このように、学生スタッフの活動は他では経験できないものがたくさんあり、やりがいのある活動です。

高槻キャンパスにも学生スタッフの仲間ができました!!



- ▶ 名前：たかじん
- ▶ 回生：3年次生
- ▶ 学部：総合情報

学生スタッフの活動の魅力は、企画、運営を通して様々な地域の方と接することができること、ボランティアに興味を持っている学生と楽しくボランティア活動ができることです。また、自分たちが企画したボランティアをやりきった後の達成感は他では味わうことができないもので、そこで得た経験は自分の成長につながります。僕は高槻キャンパスの学生で、はじめは学生スタッフの一員としてやっていけるのか不安でしたし、多少不自由な所はありましたが、今は素敵な仲間たちとやりがいを感じながら過ごしています。今高槻キャンパスの学生スタッフは三人と人数は少ないですが一から作り上げようと頑張っています。高槻でも様々なボランティア企画がありますので、高槻キャンパスの学生でボランティアや学生スタッフに少しでも興味があるという方は是非一度コーディネーターに足を運んでほしいと思います。

(高槻キャンパスでのコーディネーターの日時・場所についてはインフォメーションシステムのお知らせやボランティアセンターのHPに掲載します。)

「ボランティアをしてみたい!でもどんなものがあるの?」と
 いるアナタ!ここでは、どんな種類のものがあるのかを紹介します。
 新しい季節、思い切ってボランティアという冒険をしてみませんか?

定期的
 に行われる
 ボランティア

淀川掃除

毎月第1日曜日に淀川河川敷で清掃活動を行っています。多くの人を使う場所を自分たちでゴミを拾い綺麗にすることで達成感が生まれます。また環境保護の大切さをこの活動で一番身近に感じることができます。参加者も毎回多く、他学年他学部の方と楽しみながら交流できるボランティアです。

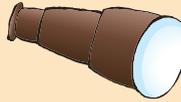


関大クリーン大作戦

みなさんにボランティアを身近に体験してもらうために、毎月定期的に関大の「図書館の本の落書き消し」と「千里山キャンパスとその周辺の清掃活動」を行っています。このボランティアをきっかけに、他のボランティアに参加される方も多くいらっしゃいます。

ひとりでの参加も大歓迎。気軽に参加できるボランティアです。

年に1回のボランティアに参加してみよう!



みんなで守ろう!蛍の光ボランティア

毎年大阪府高槻市の新川沿いで、絶滅危惧種に指定されている姫蛍の保護を行っている団体の方のお手伝いをするボランティアです。当日は事前に学生たちで考えたデザインで灯ろうを地域の方と協力して並べます。環境保護について考えさせられ、地域の方とも交流できるのでオススメです。
 (5月23日(土) 予定)

なにわ淀川花火大会ボランティア

毎年行われる「なにわ淀川花火大会」に参加させていただくボランティアで、年によって行うことは変わります。過去にはお弁当配りや救護のボランティア、翌日の淀川付近の清掃などを行いました。



飛鳥光の回廊ボランティア

奈良県明日香村にて毎年9月頃に開催されるイベントの「飛鳥光の回廊」に参加するボランティアです。石舞台をはじめ史跡や寺社、施設をライトアップし、ろうそくの明かりで彩るイベントで、灯ろうを並べるといった内容です。事前に並べる灯ろうのデザインを考え、当日も協力して灯ろうを並べるのでやりがいを感じることができ、また夜のライトアップは感動的です!



他にも様々なボランティアがありますので、少しでも興味があれば是非ボランティアセンターまで!

KUMC

私たちKUMCは社会の防災意識を向上させ、防災意識を深めることを目標にして活動しています。主な活動は、小学校での災害や防災の出前授業や防災を目的にしたハザードマップの作成、また自分たちの身近な地域を知るといった目的で、吹田を中心とした地域ボランティアも行っています。長期休暇期間には、東日本大震災の被災地を訪れたりもしています。その他にも社会に対してアイデアを反映したり、社会人として学ぶべきことを身に付けたり、充実した活動を行っています。



あかとんぼ

私たちあかとんぼは、小学学童保育を訪問し、子どもに人形劇や紙芝居を披露した外でみんなで鬼ごっこやチボールをするなどしています。夏休みには地方訪問するという少し変わった自分たちが頑張ることで、くれることにとてもやりがて私たちも元気をもらってんぼで学生時代にしかできない貴重な経験をしてみませんか？

校の
たち
り、
ドッ

子どもたちと交流を図っての小学校を泊まりこみでた夏合宿も行っています。子どもたちが笑顔になっていを感じ、その笑顔を見いいます。皆さんもあかと



あつぶる

手話サークルあつぶるは、聞こえる・聞こえないに関係なく、みんなで楽しく過ごすことをモットーに、週2回活動しています。手話について学ぶほか、ジェスチャーゲームなど、様々な視覚的コミュニケーションを楽しんでいます。学園祭では、手話を使った劇や歌を披露し、手話の魅力を多くの人に伝えています。地域や他大学の手話サークルとも、毎年たくさん交流しており、聞こえない人との理解を深め、手話でのつながりを大切にしています。



うぶ

私たちは児童を対象とした活動を行っています。主に毎週水曜日に吹田市内の小学校で、学童保育の子どもたちにペープサート（紙人形劇）や紙芝居を披露したり、一緒に遊んだりしています。また、夏休みの合宿公演、吹田市内の施設やKUシンフォニーホールを借りての公演など様々な活動をしています。子どもたちとの出会いや、学童保育の指導員の先生方との繋がりのおかげで私たちは日々成長できています。この繋がりを今後も大切に、活動をしていきます。



WEVO (ウィーボ)

私たちは堺キャンパスに唯一のボランティアサークルWEVO(ウィーボ)です！活動としては、キャンパスにある幼稚園の訪問や大和域に根ざしたボランティア間健康学部の福祉コースのり、新たに障害者福祉のボ中です。創設4年とまだ歴史色んなボランティアに挑戦です！私たちと一緒にボラン

ある
ル、
主な
近く

川の清掃など、堺という地を行っています。また、人サークル員が多いこともあランティアも行おうと計画史も浅いですが、どんどんし、成長しているサークルティアを楽しみませんか？



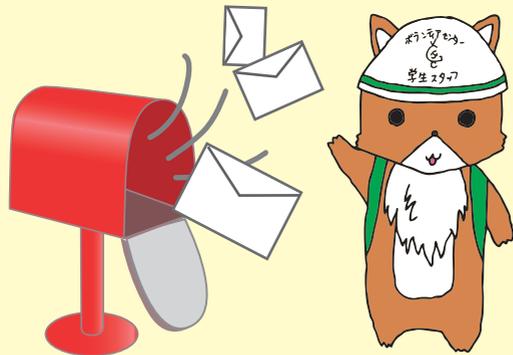
チャレンジャー

私たちチャレンジャーは月に1、2回盲学校や障がい者施設に行き、様々な行事のサポートをしています。夏にはキャンプ、冬にはクリスマス会もあり、障がいのある方と一緒に楽しめます。そのほか長期休みには24時間テレビの募金活動や、子どもと関わるボランティアも行っています。これらの活動を通じて視野を広げ、自分を成長させるチャンスです！興味のある方は、ぜひ一度、話を聞きに来てください！



ユネスコ研究部

私たちはユネスコ憲章の理念のもとに活動を行っています。月に1度、吹田市の小学生と交流するスクール活動を中心に、吹田市を始めとする地域のイベントや子どもとの交流会にボランティアとして参加しています。また、夏には過疎地の小学校に訪問して子どもたちと一緒に科学実験をしたり料理を作ったり、ユネスコについての啓発活動を行ったりと様々な活動をしています。子どもたちに心の成長の機会を与えるだけでなく、自分たちも良い刺激を与えてもらえ共に成長できると思います。ぜひ一度活動に参加してみませんか？



ここではボランティアセンターボランティア団体を紹介しているの魅力的な活動をして興味がある人は一度話を聞き

が支援している7つのボランティア。それぞれの団体が特色あるね！
に行ってみよう！！

皆さん、こんにちは!**ボランティア体験隊**です。私たち学生スタッフはボランティアを企画・紹介するだけではなく、ボランティア体験隊として実際にボランティアを調査しています。そこで、今回は3つのボランティアの調査報告をします!



調査報告1「越冬競争の炊き出しボランティア」

1月はじめの凍えるような寒さの中、釜ヶ崎で、越冬競争の炊き出しボランティアに参加しました。この地区では、日雇い労働者や家のない人が多く、仕事のない年末年始に厳しい冬を乗り越えるために、炊き出しやお祭りが行われています。

お昼から談笑しながら準備をしました。準備は大根を切る、お餅をこねるなどでした。このボランティアに参加している人は、意識の高い人が多く、彼らからとても勉強になる話を聞くことができました。

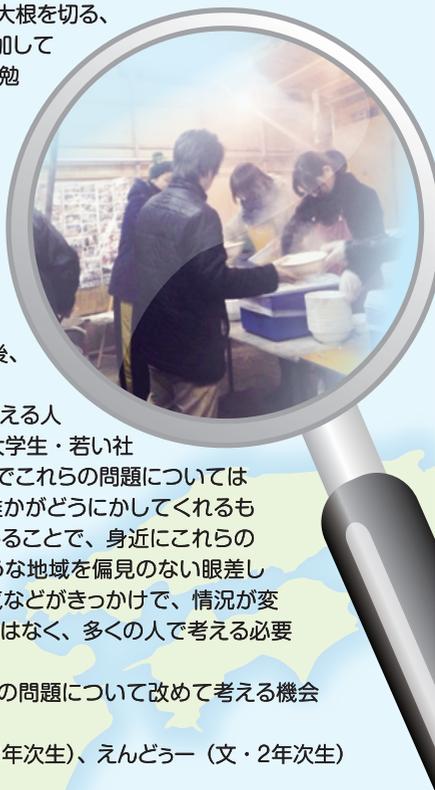
また、釜ヶ崎を良く知る職員さんにここのガイドをしてもらいました。職員さんからここが家や身寄りのない人で溢れた経緯・現状・様々な偏見や差別についてお聞きし、この地区について考える機会になりました。

最後に炊き出しをしましたが、とても寒い中300人ほどの方が来られ、喜んでいただき、達成感を感じることができました。炊き出しの後、参加者全員でビーフシチューを食べました。

このボランティアでは、社会的弱者について考える人や、それ以外にも社会問題について関心がある大学生・若い社会人の方が多く、とても勉強になりました。今までこれらの問題については知っていました。しかし、自分には関係ない、誰かがどうにかしてくれるものだと思っていました。ですが、実際に行ってみることで、身近にこれらの問題について実感することができ、釜ヶ崎のような地域を偏見のない眼差しで深く考える機会となりました。私も事故や病気などがきっかけで、状況が変わるかもしれません。ですから、決して他人事ではなく、多くの人で考える必要がある問題だと思います。

このボランティアは、楽しいだけでなく、社会の問題について改めて考える機会を私に与えてくれました。

うえぼん(経・2年次生)、えんどろー(文・2年次生)



調査報告2「吹田くわいボランティア」



私は、「関西大学の千里山キャンパスがある吹田市に何か貢献できることはないか」という思いがあり、この「吹田くわいボランティア」に参加しました。

吹田市の江坂にある平野農園さんに伺い、くわいの収穫作業のお手伝いをしました。くわいは、縁起のよい食べ物とされ正月料理などに使用されている伝統野菜で、吹田の名産品です。

活動内容は、土を掘り返し、くわいを見つけ、それを収穫するという作業でした。想像していた以上に、多くの方が参加されていました。参加者の多くは、家族連れや社会人の方でした。今回参加して最も驚いたことは、吹田市長が来られていたことです。さらに、テレビ局やラジオ局の取材もありました。それだけこのイベントは、吹田にとって大きなものであると感じました。作業は2時間ほどで終わりました。この日の収穫量は、約15~20kgでした。その後、お弁当をいただき、農家の方や他のボランティアと一緒に昼食をとりました。体を精一杯動かした後のお弁当は、とてもおいしかったです。多くの方と交流することができ、すごく刺激になりました。また、機会があれば参加したいと思っています。

本誌をご覧になっている皆さんも自分の力を何かのために活かすことで、自分自身も充実した時間を過ごすことができるボランティアに、ぜひ参加してみてください!

やっすん(環境都市・3年次生)

調査報告3「学習支援ボランティア」

学習支援ボランティアとは、毎週決まった日時に、夜をひとりで過ごす中学3年生を対象に勉強を教えたり、休憩時間と一緒にお菓子を食べるボランティアです。また、彼らの話し相手になったりもします。

「学習支援」と聞くと、「勉強を教えることが得意な人しかできないのでは」また、「コミュニケーション能力が必要では」などと思う傾向があります。私自身もそのように思っていた1人でした。しかし、実際に子供たちと関わるうちに、勉強は一緒に彼らと学んでいけば良いということに気付くことができました。それに、積極的に話しかけてくれる子供に幾度も助けられました。私も何回か足を運んでいると、名前を呼んでもらえるようになりました。また、勉強を教えて、「わかった!」とほらめいた表情を見た時にとてもやりがいを感じます。

人と関わるボランティアは、初めのうちは緊張するものです。しかし、次第に打ち解け笑みあえる関係になっていくと、本当にやりがいを感じることができます。

学習支援ボランティアは、今日各地で行われています。その形態や時間帯も様々です。そのため、家から行きやすいところを探すことができます。きっと皆さんに合う学習支援ボランティアを見つけることができますよ! こっぴー(社・3年次生)

調査報告のまとめ

ボランティアを調査してくれた体験隊のメンバー、報告ありがとうございました!!

ご報告した3つのボランティアのように、ボランティア1つとっても様々な種類がありますね。それに、それぞれのボランティアで学ぶことは大きく異なります。皆さんもこのページを見て、ボランティアに少しでも興味を抱いていただけたら幸いです!!
では、次号の連載も楽しみにしてくださいね!



1 ボランティアセンター設立!

阪神淡路大震災を契機にボランティア活動が活発になり、その流れを受けてボランティアセンターが設立されました。



2005

2 図書館の本の落書き消し

図書館にある落書きされている本を、もう一度気持ちよく利用できるように落書きを消します。私たち学生スタッフと一緒に、交流しながら活動します。気軽に参加してください。



2007

3 ボラリー第一号刊発刊

新しい経験と発見が見つかった魅力あふれるボランティア情報を学生スタッフが毎月発信中!



2008

4 ミズヒマワリの駆除活動

高槻市芥川に生息する、特定外来植物ミズヒマワリの駆除活動ボランティア。地域の方たちと一緒にミズヒマワリを駆除して芥川の生態系を守りませんか?



2009

5 関大周辺の清掃活動

「関大クリーン大作戦」と称して、身近な場所である千里山キャンパスとその周辺を綺麗にしています。ボランティア経験の最初の一歩としてオススメです。



2010

6 飛鳥光の回廊

多くの灯ろうの明かりで奈良県明日香村の史跡や寺社、施設を彩る地域活性化イベントです。今では灯ろうを並べるデザインの考案も学生スタッフと学生ボランティアと一緒に関わっています。



2011

7 大阪マラソン給水ボランティア

多くの給水スタッフとイベントに参加し、ランナーとも交流できるスポーツの魅力を感じられる、活気あふれるボランティアです。



ボランティアセンターの歩みは続きます。

学生スタッフと一緒に

あなたに合ったボランティアを探してみませんか!?

2014

9 高槻キャンパスに学生スタッフ誕生!

ボランティアの魅力が高槻キャンパスにも広がり、学生スタッフの仲間が誕生しました。ボランティアをきっかけとしてキャンパスを超えた繋がりがあります。



8 淀川大掃除

2007年から始まった気軽に参加できる「淀川掃除」。2011年度に淀川サポーターとして認定されたことを記念して、年に一度、大規模に開催しています。一般学生、体育会学生、大学関係者他500名規模で行っています。多くの人々とふれあうことで様々な気づきが得られます。

